

マチュピチュ

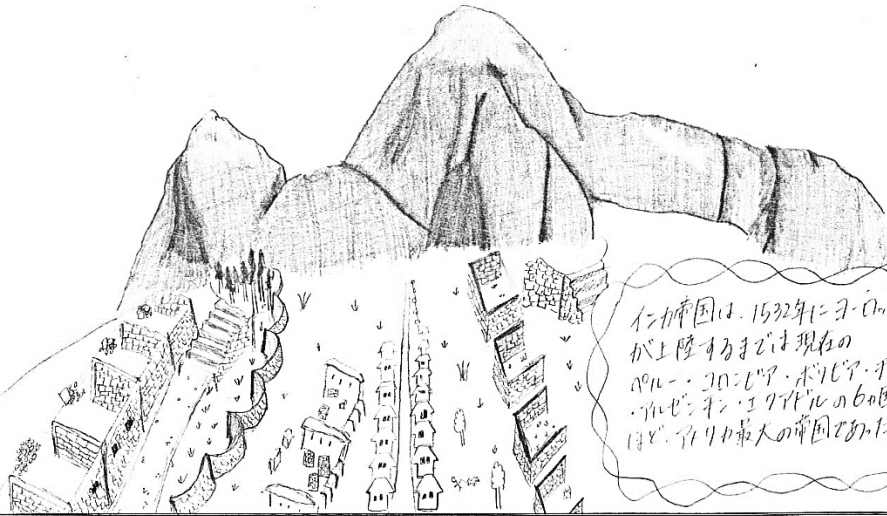
● 基本情報

● 場所… 南アメリカ、インカ帝国

南米ペルー、クスコ市にある
インカ期の前期遺跡。ペルーの
代表的な世界遺産。



● 発見… 1911年、アメリカのヒンカム教授はペルーにて、珍しい建造物を
求めてアンデス山脈を登る事を行った。その途中で、目の前に、
巨大な迷路のような建造物があることに気付く。接近す
るにつれて、石を崖に囲まれた白い石造りの建物にたどり着
く。後にペルー最高の遺跡とされるマチュピチュであったのだ。



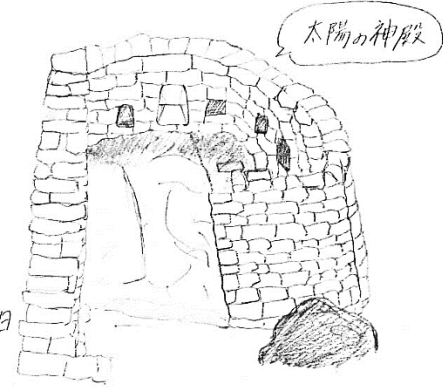
インカ帝国は、1532年にコロンバス
が上陸するまでは現在の
ペルー、エクアドル、ボリビア、チリ
、パラグアイ、ブラジルの6国を領
有し、南米最大の帝国であった。

● 建造物

マチュピチュ遺跡の1つの区画に、インカ
の人々が暮らした住居がある。それぞれ
の家々の壁にはほとんど装飾は施さず、
位の高い人が住んでいた事がわかる。

又、太陽の神殿と呼ばれる建造物
もある。この神殿の床には、まっすぐな
線が彫られており、この線は6月の至の日
に太陽が昇る正確な位置を示して

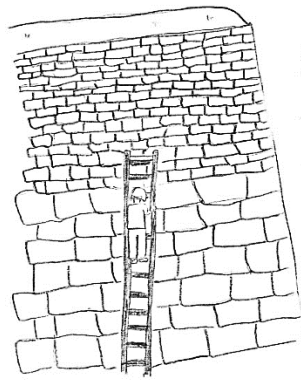
いたとも言われている。(※至…夏至や冬至の事を言う。一年のうちで太陽が最も
南から照らす日と北から照らす日のこと。)



● 保護方法

マチュピチュ遺跡は、いろいろな原因が毀損して危ない
状態にある。おもな原因としては、遺物を夜行動物が
いること、また観光客の増加による建造物や出土品が
盗まれること、環境汚染などがある。

その対策としてユネスコは、世界の国々に対して世界遺産を
お守りするよう呼びかけ、遺産を保護するための教育
を推進したり、資金を出したりする。資金は、遺産の修復
や保存計画を立てることに使われている。



● 参考文献

- 「マチュピチュの謎」
- ～ インカ帝国の失われた都市～
- スザンヌ・ガブ 著
- リタ・オルソ 監訳